

学術活動報告



表題：『第38回日本靴医学会学術集会 IN 新潟』

8月31日、9月1日の2日間、新潟で開催された【第38回日本靴医学会学術集会】で、リハビリテーション科の須貝、三島、桜井の3名が演題を発表してまいりました。

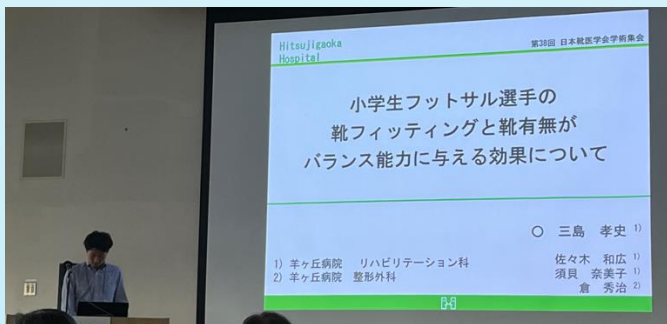
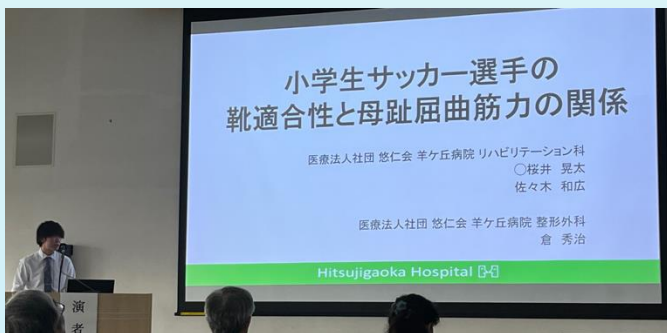
ゆっくり進む台風10号の影響で、行けるかまたは帰って来られるか、不安の中の参加でしたが、天候に恵まれ、トラブルなく無事に発表して来ることが出来ました。

学会テーマは、
[靴医学を取り巻く関連分野の連携]
というタイトルで、
須貝は[理学療法と靴医学との連携]
をテーマに特別講演をしてまいりました。

また三島、桜井は、スポーツと靴、特に子供の足と靴をテーマに研究発表をしております。

靴のトラブルを抱えている患者さん、スポーツをしてる方にも多いと思います！

靴の履き方、選び方など、当科スタッフがご相談にのりますので、受診の際はお気軽にお声がけください！



論文賞
『第2回
靴の医学アワード』
受賞いたしました！